

I 学校運営の全体構想図

学校教育目標

「主体的に学び、生き生きと活動する生徒を育てる」

「目指す生徒像」

自ら考え、主体的に学ぶ生徒

他を思いやる生徒

心身ともにたくましい生徒

「目指す学校像」

認め合う仲間が集う学校

支え合う仲間が集う学校

学び合う仲間が集う学校

「目指す教師像」

生徒のよさを見付け、伸ばす教師

わかりやすく楽しい授業をする教師

自ら学び、向上心あふれる教師

重点目標 「自らの考えをもって、互いに学び合い、共に高め合う生徒の育成」

＜ 学校運営の方針 ＞

- ・豊かな心の育成
- ・確かな学力の育成
- ・小中連携教育の推進
- ・積極的な生徒指導の推進
- ・健康・安全の指導の推進
- ・保護者・地域と共に歩む学校づくり

研修主題 「学ぶ喜びを実感し、共に高め合う生徒の育成」

— 一人一人のゴールに応じた学び方と自己の調整、内面を見つめる機会の充実を通して —

- ・視点1: 問題(課題)解決の意識の持続・向上を図るための学習方法の工夫 個別最適な学習
- ・視点2: 生徒がさまざまな人との関わりを通して自分自身をモニタリングし、意識的に行動をコントロールできるようにするための教師の関わり方の工夫 非認知(自分と向き合う力)の育成

AP-1 生徒の「確かな学力」を確実に身に付けさせるための授業展開の工夫

学びに向き合う

- ・生徒のつまづきを想定した複数の手立ての準備
- ・生徒が追究に応じて選択できる、教材、方法、進め方、場所、時間等の工夫
- ・家庭学習に目標をもたせ、意欲の向上と習慣化を図る工夫

AP-2 さまざまな人との関わりを通して、生徒が自らの内面を自覚し、調整する関わり方の工夫

自分に向き合う

- ・生徒がさまざまな人との関わりを通して、自ら考え、判断(取捨選択)し、意思決定できるようにする活動の在り方や教師の関わり方の工夫
- ・子供の意識に働きかけるような励ましや言葉かけの工夫
- ・生徒が必要なときに、必要な相手と対話したり、協働したりできる場面の設定
- ・ゴールに向けての自分の内面を見つめ、自覚し、調整する機会の充実に向けた工夫

各教科 道徳教育 総合的な学習の時間 特別活動

生徒会活動 学校行事 部活動指導

連携・協働

【 校区小学校 】

- ・ICT教育
- ・生徒指導・学習指導
- ・乗り入れ授業
- ・小中合同挨拶運動
- ・三校合同海岸清掃
- ・研究会等への参加

【 家庭 】

- ・育友会
- ・教育講演会
- ・親子ふれあい資源回収
- ・週末課題

【 地域社会 】

- ・学校運営協議会
- ・後援会
- ・社会福祉協議会
- ・交通安全協会
- ・同窓会
- ・公民館
- ・防犯組合
- ・青年団